

アステン流 大人ドリル

淑女検定

チャレンジテーマ

羊毛フェルトのスイーツ

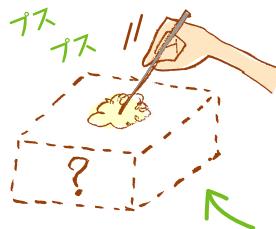
問題

1

作品作りに欠かせない針。
どんな特徴がある?



- A. 弾力があつてしまふ
- B. 先端がギザギザ
- C. 注射針のように中が空洞
- D. 鍼灸(しんきゅう)針と同じもの



問題 2

針受けとしてはどれがおすすめ?

- A. 台所用スポンジ
- B. 台所用せっけん
- C. 高野豆腐
- D. たわし



問題 3

おいしそうなスイーツに仕上げるコツとは?
正しいものはどれ?



- A. とにかくたくさん刺す
- B. 所々ボンドを使う
- C. 細かい部品は指で作る
- D. イチゴだけは静岡産の本物で

もうすぐバレンタイン。スイーツ作りは苦手で…という人におすすめなのがスイーツの形をした羊毛フェルト。ふわふわした“あったか～い”ハンドメードの贈り物。もらった人の心に温もりも届けてくれるそう。

SBS学苑
バルシェ校

今月の先生



[羊毛フェルト]講師

野中直子 のなか なおこ

(羊毛フェルト A's sweets! 認定講師、ぶちかりん主宰)

ふわふわの羊毛を専用の針でサクサク刺してフェルト化し
作品に仕上げる手芸をやさしく指導。

正解 & 解説

問題 1

→ 正解 B

カラフルな羊毛を針でチクチク刺して作る羊毛フェルト。専用針「フェルティングニードル」は特殊な構造をしていて、針の抜き差しで羊毛が絡むように先端がギザギザになっている。針は二連、三連、極太、極細などがあり、シーンによって使い分ける。作り始めは太い針、繊細な仕上げは極細針で。針でチクっと指を刺してしまうこともあるので、ぶきっちゃんさんは指を保護する専用の指サックを使うと安心。

問題 2

→ 正解 A

刺す針を受け止める道具には、「研磨材のない台所用スポンジが最適」と野中先生。でも慣れてくるとスポンジを使用せずに作れるようになる。羊毛を巻いたり畳んだりしてチクチクチクチク…。始めの巻き方がポイントで、次第に固まりになり立体的な形になっていく。見た目はふわっとしているが、土台がしっかりしているので手に乗せると案外しっかりとしている。

問題 3

→ 正解 C

針を刺し過ぎずには仕上げるのがコツ。羊毛の表面は、人の髪の毛のようにうろこ状のキューティクルがあって、それを絡ませてフェルト化する。針を刺し過ぎるとキューティクルが傷むので、つや感が失われてボサボサに。フルーツソースやナッツなどの細かい部品は、指先で丸めたり伸ばしたりして作る。その一つ一つの部品は、ボンドは一切使わずに針だけで丁寧に絡ませ、心を込めて仕上げる。

SBS学苑バルシェ校
INFORMATION

羊毛フェルトでつくる ラブリー小物

受講料 / 6,480円(3ヶ月・3回)
材料費 / 4,989円 入会金 / 3,240円
講師 / 野中直子(羊毛フェルト A's sweets! 認定講師、ぶちかりん主宰)
見ているだけでも楽しくなるようなすぐ使える小物を作ります。
【お問い合わせ・お申し込み】
Tel.054-253-1221